

[性能一覧]

製品名		最大音響利得 (50dB入力)		90dB入力最大出力 音圧レベル		誘導コイル 感度	使用電池	電池寿命 (時間)
		最大値(ピーク値) (+ 3dB以下)	HFA-FOG (± 5dB以内)	最大OSPL90 (+ 3dB以下)	HFA-OSPL90 (± 4dB以内)	HFA MASL (± 6dB)		
フォナック ボレロ バセオ Q15 (耳かけ型)	M	53	50	128	120	82	PR48(13)	155~240
	P	63	59	133	127	90	PR48(13)	140~220
	SP	68	64	134	128	92	PR48(13)	140~220
フォナック パート タオ Q15 (耳あな型)	10 M	40	37	112	103	67	PR536(10)	55~75
	10 P	50	46	118	111	77	PR536(10)	55~75
	312 M	40	37	112	103	67	PR41(312)	90~130
	312 P	50	46	118	111	77	PR41(312)	90~130
	312 SP	60	54	122	114	85	PR41(312)	90~130
	13 M	40	37	112	103	67	PR48(13)	140~220
	13 P	50	46	118	111	77	PR48(13)	140~220
	13 SP	60	54	122	114	85	PR48(13)	140~220
	13 UP	70	62	130	120	90	PR48(13)	140~220

耳かけ型補聴器 フォナック ボレロ バセオ 管理医療機器認証番号 225AABZX00197000

耳あな型補聴器 フォナック パート タオ 管理医療機器認証番号 225AABZX00198000

製造販売業：ソノヴァ・ジャパン株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8
天王洲パークサイドビル

法人のお客様窓口 TEL：0120-04-4079
個人のお客様窓口 TEL：0120-06-4079
(受付時間：月～金 9:00～17:30 土日祝休み)
FAX：0120-23-4080

許可番号 13B2X10021

フォナック製品のご相談・ご用命は…



※補聴器は、個々の難聴や「聞こえ」の程度に合わせて調整(フィッティング)することが必要です。※補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装着者の「聞こえ」の状態によっては、その効果が異なる場合があります。



このカタログは、イワタUDフォントを使用しています。UD(ユニバーサルデザイン)とは、年齢・性別や、障がいの有無に関係なくあらゆる人が商品・サービス・住居・施設を快適に利用できるような配慮されたデザインのことです。イワタUDフォントは、ユニバーサルデザインの視点で作られた文字フォントです。

お求めやすく、使いやすく。
身近でうれしい補聴器を。

Phonak Baseo

フォナック ボレロ バセオ

Phonak Tao

フォナック パート タオ



「フォナック クエスト」シリーズの普及モデル。
優れた音質はそのままに、厳選の機能で
お求めやすい価格を実現しました。



■おしゃれなデザインでカラーが選べる。
操作のしやすさも特徴の「耳かけ型」。

Phonak Baseo Q15 両耳セット価格 **132,000円**
フォナック ボレロ バセオ 片耳 **88,000円**



- 4ch ■固定型指向性マイクロホン ■Tコイル標準
- ベージュ (01) ●ブラック (06)
 - グレー (23) ●ブラウングレー (35)

■耳あなにすっぽり入って目立ちにくい。
オーダーメイドの「耳あな型」。

Phonak Tao Q15 両耳セット価格 **147,000円**
フォナック パート タオ 片耳 **98,000円**



- 4ch ■固定型指向性マイクロホン* ■Tコイル標準* *10を除く。

煩わしい騒音やピーピーという
不快な音を抑える
機能を標準装備しています。



ノイズブロック

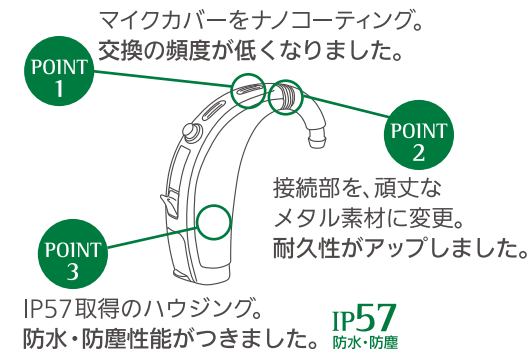
騒音と会話音の性質の違いを認識し、
会話をじゃますることなく、
自動で騒音を抑制する機能です。



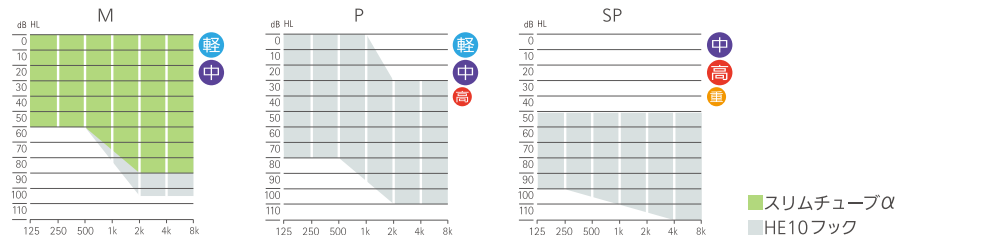
ホイッスルブロック

「ピー」という不快なハウリング音と
それに似た音との違いを識別し、
ハウリング音のみを抑制します。

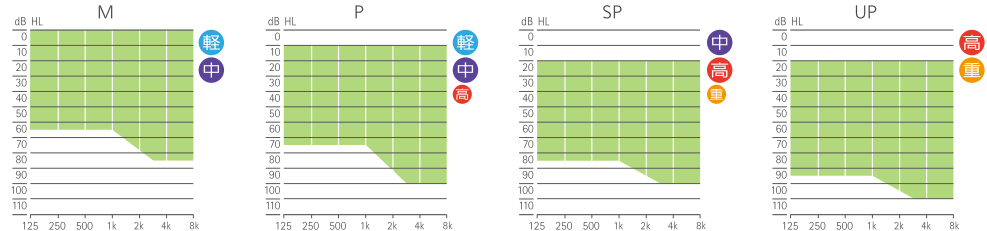
耳かけ型のフォナック ボレロ バセオは
強度を高め、より故障しにくい
構造になっています。



フォナック ボレロ バセオ Q15 適合聴力範囲



フォナック パート タオ Q15 適合聴力範囲



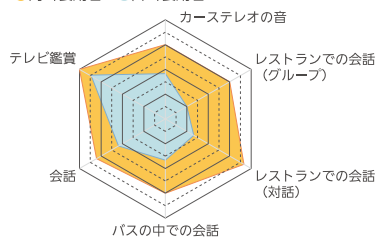
自然な「聞こえ」を満喫するなら、
両耳装用がおすすめです。

人は、左右の耳それぞれに届く音の大きさや
時間差を聞き取ることで、方向や距離などを
判断しています。そのため補聴器も、
左右両耳に装用することがおすすめ。
騒音下でも聞き取りやすくなります。さらに、
片耳で聞くより小さい音量で聞き取れるため、
疲れにくくなるというメリットもあります。

両耳装用は、騒がしいところほど
効果を発揮します。

[両耳と片耳での装用効果の比較]

●両耳装用者 ●片耳装用者



※補聴器 1 年間使用後の主観的評価によるデータ
(スキャンジナビアンオーディオロジーより)